

(+)-ボルニルニリン酸シターゼ

Cat. No. EXWM-5634

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Mg²⁺を必要とします。Salvia officinalis (セージ) 由来の酵素は、(3R)-リナリルニリン酸またはよりよく(3R)-リナリルニリン酸をin vitroで使用することもできます。この反応は、ゲラニルニリン酸の異性化を介して(3R)-リナリルニリン酸に進行します。元々ゲラニルニリン酸のC-1に結合していた酸素とリンは、(+)-ボルニルニリン酸のC-2に結合することになります。参照: EC 5.5.1.22 [(-)-ボルニルニリン酸シターゼ]。

別名 ボルニルピロリン酸シターゼ (あいまい); ボルニルピロリン酸合成酵素 (あいまい); (+)-ボルニルピロリン酸シクラーゼ; ゲラニルニリン酸シクラーゼ (あいまい); (+)-ボルニルニリン酸リアーゼ (脱環化)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 5.5.1.8

CAS登録番号 72668-91-8

反応 ゲラニルニリン酸 = (+)-ボルニルニリン酸

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。